

3号様式の1

## 排出量削減計画書

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 変更				
(宛先) 京都府知事		令和 8年 3月12日				
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都府京田辺市大住池島27-7		氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 野崎工業株式会社 野崎 恵美子 電話 0774 - 63 - 0145				
主たる業種	非鉄金属加工業    E-23-0-0	細分類番号	2   3   0   0			
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 産業部門 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 <input type="checkbox"/> 業務部門 <input type="checkbox"/> 運輸部門					
計画期間	令和7年4月 ~ 令和10年3月					
基本方針	令和6年度を基準に令和9年度のガス排出量を4%以上削減する					
計画を推進するための体制	取締役を責任者とし、工場長を中心に省エネルギー対策を推進、管理する。従業員への取組の周知を行いガス排出量の削減を図る。					
削減率						
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (R6) 年度	第1年度 (R7) 年度	第2年度 (R8) 年度	第3年度 (R9) 年度	3年平均増減率 (基準年度比)
	事業活動に伴う排出の量	40.3 トン	38.7 トン	38.7 トン	38.7 トン	-4.0 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量					
	評価の対象となる排出の量	40.3 トン	38.7 トン	38.7 トン	38.7 トン	-4.0 パーセント
	年度ごとの増減率(基準年度比)		-4.0 %	-4.0 %	-4.0 %	
目標の根拠	事務所及び工場の設備、管理を行い4%の削減を図る					
具体的な取組及び措置の内容	1年目	事務所、工場照明のLED化また空調温度の管理をする				
	2年目	コンプレッサーや設備の運用改善				
	3年目	設備の点検を行い、省エネ運用の継続				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	省エネルギー活動及び資源有効利用を推進し対策に貢献する					
特記事項	設備の増設に伴い、使用量が大幅に増えたため、基準年度を前年度(令和6年度)とします。					

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。

注 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。

注 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。